

「水」と「緑」と「食」を活かした

須賀川市長沼周辺地区

須賀川市

県中建設事務所
計画期間：H19～H21

地域づくりの方針

「総合学習の会場」「広域交流の会場」そして「愛護活動の休憩場所」となる「交流広場」を整備し、各主体の協働による個性と魅力ある地域づくりの推進を図る。

また、国道118号に隣接するアスクは、店舗前の歩行空間を改善し、地域活動や安全

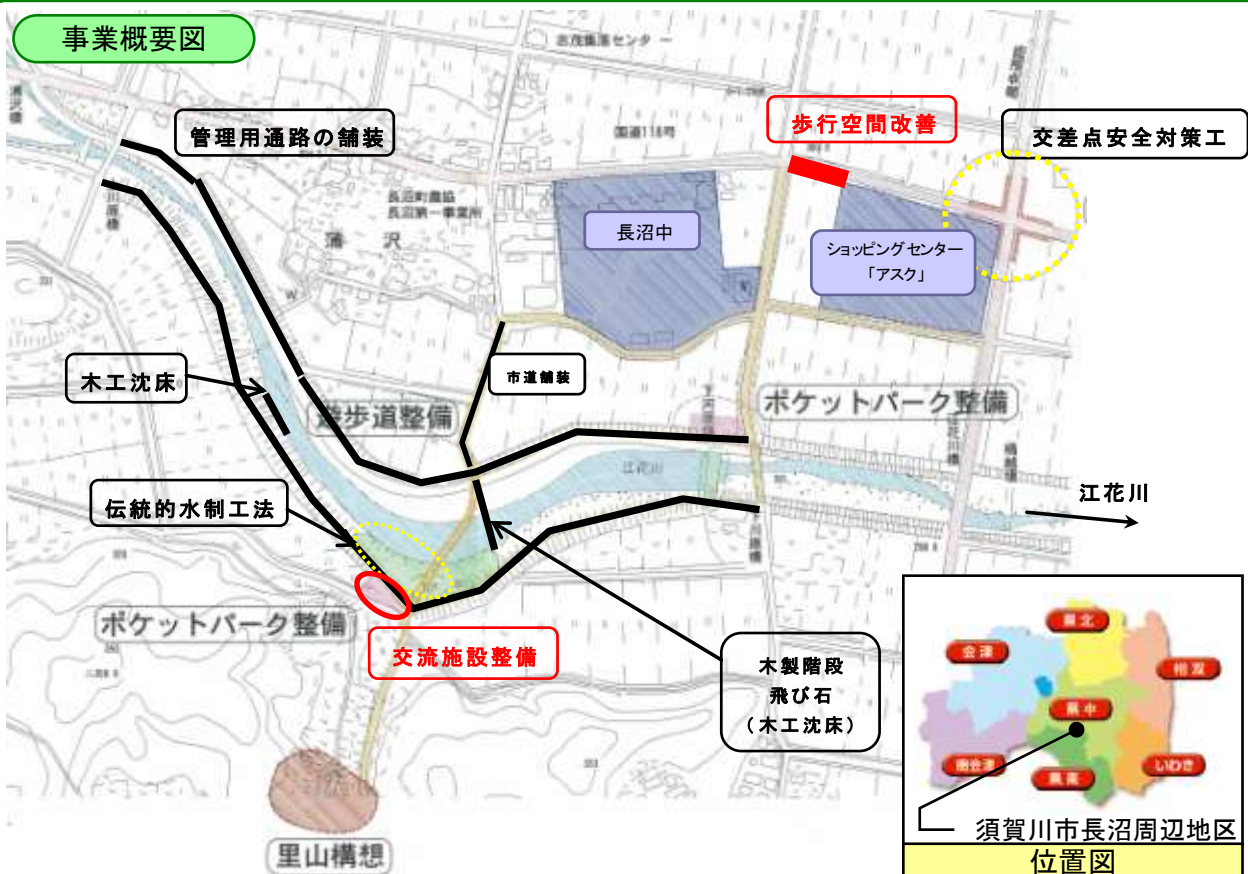
主な事業内容

福島空港の就航先の児童との自然体験活動とおした交流連携支援のため、

交流広場



事業概要図



地域の現状

岩瀬地方の市町村は東を阿武隈高地、西は奥羽山脈に至る東西に細長い地域性があり、本流である阿武隈川の支川、釈迦堂川、江花川、滑川等の川沿いに細長く平地が開け、地域の基幹道路である国道118号、国道294号及びこれらを補完する県道により地域の暮らしが支えられています。これらの河川・道路沿線には、美しい自然や貴重な文化遺産など、かけがえのない地域資源が多数点在し

地域づくりのあゆみ

平成16年

・地域懇談会「長沼・岩瀬地区団体との懇談会」
広域的な区域での整備構想

平成17年

・地域懇談会「長沼地区の地域懇談会(江花川中心の整備構想を構築)」

平成18年

・地域懇談会(整備構想の具現化)

平成19年

・第1回～第6回懇談会

平成20年

・第7回懇談会
国道118号の歩行空間整備計画、江花川隣接の休憩施設計画について

地域づくりを進めてきた中での課題及び解決策

活動には労力と共に経費がかかるものであることから、経費確保も重要であると思われます。地域でのボランティア活動も捻出した費用で、限界にきている状況にあるとのことであり、地域が身の丈にあった範囲で活動内容をする必要があると思われます。
このため、地域が持続的な発展ができるような支援が必要であると思われます。

元気づくりの立役者たち

河川美化や水質調査に取り組む子供たち



北海道や沖縄など子供たちと



取り組みの状況

長沼中の清掃ボランティア



■地域資源の共有化と地域コミュニティの醸成

「水辺で遊んだ昔の川を今に蘇らせ、子供達と一緒に遊ぶ」を目標にうつくしまの川・サポート制度を活用して、河川美化作業、小中学生の課外活動への協力など、地域への愛着を育てています。

■他地域との交流拡大

福島空港就航先の子供たちを迎え、水遊び、里山の農作物収穫や食事作りなど広域的な自然体験交流を図っています。

福島空港就航先の子供たちとの交流



炭火焼き体験や里山体験



水生生物による水質調査



地域の課題・今後の展望

水と緑に囲まれた自然豊かな環境と、その自然から恵みを受けた地元食材が自慢であることから、「水・緑・食」をテーマに掲げ活動することとしてきました。

休憩施設が整備されることから、本施設を地域づくりの活動拠点として取り組みを拡充する必要があります。また、「食」については、その展開が多様であることから、継続した取り組みが必要と思

整備内容及び利用状況

交流広場



ショッピングセンターから江花川へ安全に行けるようにするために、歩道を整備します。

歩道工



施工前

管理状況

遊水会が県中建設事務所との間でうつくしまの川・サポート制度を締結し、河川美化活動に取り組んでいます。



関係機関

- 福島県 須賀川土木事務所 業務課
- 須賀川市長沼支所 地域づくり課
- 遊水会

TEL : 024-935-1438

TEL : 0248-67-2111